

# 新型コロナウイルス感染症への対応状況（兵庫県）

## 1 積極的疫学調査

- ・患者の行動調査により、感染経路および濃厚接触者を特定するための調査を実施
- ・濃厚接触者の 14 日間の健康観察・有症状時の PCR 検査

## 2 検査・医療体制

### (1) 医療体制

#### ①入院病床確保

- ・第 1・2 種感染症指定医療機関 9 病院 54 床
- ・帰国者・接触者外来医療機関等 約 190 床確保済

#### ②帰国者・接触者外来の設置支援（37 病院）

#### ③個人防護具、空気清浄機等の院内感染防止のための設備等の整備支援

### (2) 医療用マスク等の確保

- ①県全体として、1 カ月分の使用量(270 万枚)の在庫はあるが、約 4 割の病院においては、1 カ月以内に在庫がなくなる状況

(県内医療機関におけるマスク推計)

区分	在庫	使用量/(月)	差 引
サージカルマスク	3,726 千枚	2,620 千枚	1,106 千枚
N95 マスク	200 千枚	76 千枚	124 千枚
合計	3,926 千枚	2,696 千枚	1,230 千枚

【3/10 現在 医務課調 ※3 月末に再調査予定】

- ・兵庫県医薬品卸業協会へマスク提供の依頼(3/11)
- ・国に対して医療用マスク（N95 マスク）を県及び感染症医療機関等への優先供給（購入）を要請(3/12)
- ・医療機器販売事業者へ働きかけ（3/17 実施、3/23 にも実施予定）
- ・国備蓄マスク（8 万 6 千枚）を感染症指定医療機関等に優先的に配布（15 病院、2 団体）（3/18）

#### ②県立病院

- ・感染症指定医療機関等に①個人寄贈分（3/16 10,000 枚）、②国送付(各省庁保有)分（3/18 31,000 枚）を配布済
- ・県立病院全体の医療用マスクの備蓄は 4 月上旬に枯渇見込み  
※使用枚数を抑制するとともに、新たな入手ルートを早急に模索中  
※1 日あたり使用枚数：約 13,000 枚
- ・全国知事会において、国の責任における確保・調達を要望

### (3) 検査体制

当面は県立健康科学研究所及び県内 3 カ所の地方衛生研究所の検査で対応

- ・1 日あたり検査可能件数 162 件(県 90, 神戸 24, 姫路 24, 尼崎 24) 最大実績（3 月 12 日） 110 件

### 3 相談・情報提供

#### (1) 相談窓口の設置

〈相談件数〉

①24時間コールセンター (4人1組×3班体制)	5,894件 (2/28～3/18)
②帰国者・接触者相談センター	県内感染者確認前 (2/7～2/29) 1,605件
	県内感染者確認後 (3/1～3/16) 3,647件

#### (2) 情報提供

県民向けメッセージの発信等

#### (3) 県精神保健福祉センターでのこころのケア相談

〈相談件数〉22件 (2/7～3/16)

#### (4) 在留外国人等に対する多言語での生活相談

ひょうご多文化共生総合相談センターにおいて週末相談を含む(11言語対応を実施)

### 4 学校等

#### (1) 県立学校

春季休業中においても引き続き感染症防止対策を徹底し、以下の内容により学校運営を行う。

①児童生徒及び教職員の健康管理を引き続き徹底する。外出するか否かは外出先の感染状況を踏まえ、保護者と相談(各自)のうえ、判断する。

②部活動は、次のとおりとする。

- ・活動場所は校内のみ。密集、換気、飛沫感染となる会話等に留意する。
- ・活動時間は1日2時間を上限。
- ・少なくとも月～金に2日、土日に1日の計3日は休む。
- ・対外試合・合同試合は行わない。

③新1年生への入学者説明会は、予防措置を講じた上で、簡素化し実施

④新学期は例年どおりとする方向で準備する。

※感染防止対策を実施しながら、通常のエデュケーションの再開に向けて準備

#### (2) 市町立学校

県教育委員会の対応を参酌して設置者が判断

#### (3) 私立小中高

臨時休業期間の延長(3/23まで)等を要請(県教育委員会と同様の対応)

→県教育委員会の対応を参酌して設置者が判断

- ・休業要請100校、休業実施100校

#### (4) 専修学校・各種学校(私学)

県教育委員会の対応を参酌して設置者が判断

- ・休業要請122校、休業実施105校、通常どおり17校

#### [参考] 私立幼稚園(190園)

- ・保育の必要のある子どもの受入等あり152園、通常保育13園、休業実施25園

## (5) その他

- ①兵庫県立大学学位授与式（3/24）中止
- ②神出学園（3/2～3/15）休校（修了式3/11 簡素に実施）
- ③山の学校（3/2～3/5）休校（修了式3/6 簡素に実施）
- ④総合衛生学院（3/16～4/5）春季休業
  - ・4/6 始業式
  - ・4/7 入学式縮小開催予定（入学生と学校関係者のみ）
  - ・ただし、本部会議及び県内の発生状況により適宜検討
- ⑤農業大学校（3/2～4/9）休業（卒業式3/24 簡素に実施予定）
- ⑥森林大学校（3/2～3/15）休業（卒業式3/19 簡素に実施予定）
- ⑦公共職業能力開発施設(ものづくり大学校等)修了要件をみたしていない者対象の補講のみ実施（修了式・卒業式は中止）

## (6) SNS による相談受付

相談受付時間 12:00～20:30（3/25 まで）

## 5 社会教育施設等

### (1) 対応方針

- ①県主催事業
  - ・3/31 まで自粛を基本とする現行の運営を継続
- ②貸館事業
  - ・主催者の判断による

### (2) 主な施設の対応状況

#### ①芸術文化施設

県立美術館、県立美術館王子分館（横尾忠則現代美術館・原田の森ギャラリー）、兵庫陶芸美術館、県立図書館、県立歴史博物館、人と自然の博物館、コウノトリの郷公園、県立考古博物館

- ・3/24 まで自粛（イベント及び各種講座等は3/24 まで引き続き自粛）
- ・その他貸館事業等の中止・延期は、主催者の自主判断

芸術文化センター、尼崎青少年創造劇場、兵庫県民会館

- ・県主催事業の中止・延期
- ・その他貸館事業等の中止・延期は、主催者の自主判断

#### ②高齢者大学等

いなみ野学園、阪神シニアカレッジ、地域高齢者大学（5 大学）、ふるさとひょうご創生塾

- ・卒業式及び講座の中止・延期

#### ③生活創造センター等

生活創造センター・文化会館等、ひょうごボランティアプラザ、消費生活情報プラザ

- ・施設運営者主催の不特定多数が集うイベントの中止・延期
- ・貸館利用は感染症対策の上で、主催者・利用者の自主判断

- ④ひょうご環境体験館（3/4～3/24 休館）
- ⑤障害者スポーツ交流館（2/28～3/24 休館）
- ⑥ふれあいスポーツ交流館（3/5～3/24 トレーニング室 閉鎖）
- ⑦体育施設

総合体育館、文化体育館、海洋体育館、円山川公苑、奥猪名健康の郷、武道館、  
 兎和野高原野外教育センター、弓道場、神戸西テニスコート

・指定管理者に対し、3/31まで現行の取扱いの継続を要請

### (3) 県立都市公園における花見の対応

花見期間中（3月20日から4月5日まで）、次のとおりとする。

- ・一般花見客の来園・宴会は妨げないが、飲酒の禁止を求める。  
 （期間中、酒類の自動販売機は休止）
- ・滞留防止のため、露店等の出店は不可
- ・密集の恐れが高い場所に、一定の間隔で目印を設ける等の密集防止策を講じる。

## 6 社会福祉施設

### (1) 高齢者施設、障害者施設等

①国通知に基づき、感染症防止対策の注意喚起を実施

- ・高齢者施設、障害者施設等での不要不急の面会の自粛
- ・面会者へのマスク着用の要請
- ・まん延期には面会中止
- ・患者発生及び濃厚接触者が多数確認された通所・短期入所サービスへの休業要請

※訪問サービス事業者等に対して、自宅待機中の方へ必要な代替サービス提供の協力依頼

②寄附を受けたハンドジェル5千本を施設に配布

〈高齢者福祉施設のマスク・アルコール消毒液備蓄状況〉

区分	在庫	使用量/(月)	差引
マスク	7,922千枚	5,752千枚	2,170千枚
アルコール消毒液	105千リットル	132千リットル	▲27千リットル

【3/18時点 推計値】

③「就労系障害福祉サービス事業所における在宅就労導入支援事業」に係る国庫申請予定  
 (3/23提出予定)

- ・タブレット端末等、テレワークのシステム導入経費等を支援

〈障害者施設のマスク・アルコール消毒液備蓄状況〉

区分	在庫	使用量/(月)	差引
マスク	1,646千枚	2,768千枚	▲1,122千枚
アルコール消毒液	29千リットル	28千リットル	1千リットル

【3/18時点 推計値】

→全国知事会を通じ、高齢者福祉施設等に優先的に配布できるスキームの構築を要望

④市町に対し、不足物資の確保についての相談窓口設置を依頼

今後、国等から入手した物資分配で活用

## (2) 保育所・放課後児童クラブ等

- ①国通知に基づき、感染予防に留意して原則開所を依頼
  - ・41 市町で保育所実施
  - ・35 市町で放課後児童クラブを実施（他市町は学校開放等で対応）
- ②患者発生及び濃厚接触者が多数確認された保育所等への休業要請

〈保育所のマスク・アルコール消毒液備蓄状況〉

区分	在庫	使用量/(月)	差引
マスク	126 千枚	232 千枚	▲106 千枚
アルコール消毒液	3 千リットル	11 千リットル	▲8 千リットル

【3/18 時点 推計値】

〈放課後児童クラブのマスク・アルコール消毒液備蓄状況〉

区分	在庫	使用量/(月)	差引
マスク	30 千枚	289 千枚	▲259 千枚
アルコール消毒液	1 千リットル	3 千リットル	▲2 千リットル

【3/18 時点 推計値】

## (3) その他

- ①こどもの館（3/7～3/15）休館

# 7 企業

## (1) 時差出勤、テレワーク等の活用要請

- ①県商工会議所連合会、県商工会連合会をはじめ関係 117 団体を通じ、事業所等へ時差出勤、テレワーク等の活用について要請済み
- ②交通事業者に対し、時差出勤への対応を要請（3/11）  
交通事業者の対応状況を把握（3/13）
  - ・鉄道・路線バスとも、利用者数が減少しており、時差出勤に伴うピーク時の新たな混雑の発生は見受けられない
- ③ホームページにより雇用調整助成金の活用を周知

## (2) 中小企業融資制度による対応

- ①経営活性化資金【新型コロナウイルス対策】（3/16～）
  - ・審査期間を1週間程度に短縮（通常3週間）
  - ・限度額（運転資金）3,000万円→5,000万円
- ②借換資金【新型コロナウイルス対策】（3/16～）
  - ・既往債務の返済負担を軽減
  - ・限度額1億円→2.8億円、貸付利率0.7%+保証料率0.8%=1.5%、業歴1年以上→3か月以上
- ③新型コロナウイルス危機対応資金（3/16～）
  - ・危機関連保証（全国的経済危機等）を活用し、経営円滑化貸付を拡充

(別枠で限度額 2.8 億円)

・貸付利率 0.7%+保証料率 0.8%=1.5%、業歴 1 年以上→3 か月以上

④新型コロナウイルス対策資金 (2/25～)

・セーフティネット保証 4 号 (突発的地域災害、3/2)、5 号 (業況悪化業種) を活用し、  
経営円滑化貸付を拡充 (別枠で限度額 2.8 億円)

・貸付利率 0.7%+保証料率 0.8%=1.5%、業歴 1 年以上→3 か月以上

**(3) 金融対策特別相談窓口 (1/31～)**

相談件数 : 722 件 (3/19 時点)

**(4) 金融機関への配慮要請**

①中小企業融資制度取扱金融機関に対し既往債務に係る返済緩和のための条件変更等の  
弾力的な運用を要請 (2/18)

②県内信用金庫に対し、制度融資の積極的な活用を依頼 (3/11)

**(5) 調達における対応**

①事業者の実情や要望等を踏まえ、予算の繰越(明許・事故)について、柔軟に対応

※相談のあった 3 件を明許繰越で計上予定

②国通知を受け、各市町・庁内契約担当課等へ周知 (3/9)

③公共工事・業務受注者の意向を踏まえ、工事又は業務の一時中止等柔軟に対応  
(一時中止期間は 3/19 まで)

・工事 1 件、委託 12 件について、3/15 までの一時中止を実施

うち委託 6 件 (2 社) は、延長により 3/19 まで継続

**8 イベント等**

①感染症対策の措置徹底 (消毒液設置、利用者の手洗い・咳エチケットの徹底等)

②密閉空間、密集、近距離での会話の禁止 3 要素を守り、集客イベントについては中止・  
延期等を要請

③不要不急の外出や会合についての自粛要請

④当面 3 月 24 日まで、大阪、神戸などの人口密集地との不要不急の往来の自粛